



11月9日(金) PM 1時半開場 時間分開会 大牟田市民会館  
三池労組・三池主婦会 総評・県労

三池大災害二十一周年 抗議集会のお知らせ	立病院に搬送、手術もできないま まつて二十六日午前一時四十 九分逝去されました。	有明鉱(池田勤鉱長)上層西一鉄 西三戸で、五昇に材料を運び込む ため函を操作中、開発社織員の函 が頭骸骨骨折の重傷を負い、意識 不明のまま大牟田市立病院から大牟田市 損、などが考えられます。
ドキュメント・スライド 「悲しみを怒りにかえて」上映	十時四十五分開会	ドキュメント・スライド 「悲しみを怒りにかえて」上映
第一回公判	午後一時開場、一時三十分開会	第一回公判
行事第一部 ドキュメント・スライド	大牟田市民会館大ホール	行事第一部 ドキュメント・スライド
※ 当日三池労組は二十四時間ストライキ に突入します。	三池労組は二十四時間ストライキ を行ないます。	三池労組は二十四時間ストライキ を行ないます。

# 保安管理体制を追及

## 組合、保安団交を申し入れ

### 有明鉱で重大災害(時限スト)で抗議

#### 四山鉱では自然発火で異状COガス



発行所  
三池炭鉱労働組合  
大牟田市入船町1番地  
電話(53)3033~4  
編集兼人 杉本一男  
半年内 1,200円 送料共  
振替大牟田  
券 0968946-005

#### 公判のお知らせ

現在は通常通りいますが、  
保安監視局の保安指導を受けないと  
ともに原因の究明が行われました。  
この事故は、自然発火によるもの  
となるところでした。

十一月七日午後一時から、福岡  
地方裁判所で。(46回)  
十一月二十六日午前十時から、  
福岡地方裁判所で。(55回)

現地は霜が降り、冬を目前にして  
台風を送る寒さ  
は、また格別である。初旬は好天に  
運転がある。文化とは、「伝説苑」  
によれば、(世の中が進歩し文明  
やがて霜が降り、冬を目前にして  
といふ句を継まる季節でもある。  
運転などにかかるようになります。  
この二つの災害と事故について  
三池労組では、会社の保安管理体制  
と責任を追及するために二十五  
日保安団交を開くよう申し入れま  
した。

#### 死亡災害で時限ストに突入

#### 死亡災害で

十月十九日有明鉱で材料運搬車頭骨骨折の重傷で意識不明のまま、二十六日に死亡すると  
いう重大災害が発生、また二十二日四山鉱では自然発火によるものとみられる高濃度のCOガス  
が坑道に流れると事故が発生し、会社の保安管理体制が問われています。

十月十九日午前九時五十分頃、ボースにボギー台車が引かれて、録しました。

有明鉱(池田勤鉱長)上層西一鉄 それを押すために台車を少し戻 作業員は全員待避して無事でし  
西三戸で、五昇に材料を運び込む した時、ボースがばはれて刎ねた たが、その後、ビニール密閉、放  
ため函を操作中、開発社織員の函 もうすぐですが、なぜ吊り上げられ 水などを運び同払は、下段とも  
が頭骨骨折の重傷を負い、意識 いたボースが引かれて、採炭を中止しました。  
不明のまま大牟田市立病院から大牟田市 捨、などが考えられます。

日、災害抗議と保安確立を指標に  
各方一時間五十分のストに入りました。

日、有明鉱上層西一鉄西三戸に  
四山鉱本層三十五鉄西七戸下  
段附近において、自然発火によ  
るものと思われるCOガス濃度が  
異状に高くなり、一時は大惨事に  
なるものではないかと、四山鉱にて十分検討され、明確な回答を  
スに刎ねられ、仕織員が意識不明  
で労働者および関係者に不安を  
されるものに申入れます。

因と、今後の対策を明らかにさ  
れず、保安管理体制の不十分さに  
害がなく、ことなきえました。

記 一、有明鉱災害の原因と、今後の  
対策を明らかにされたい。

記 二、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

三池労組は、今回の二件の災害  
は、有明鉱大災害の教訓が生かさ  
れて、左記の事項について十分検討され、明確な回答を  
安管理強化についての考え方を  
十分検討され、明確な回答を  
されるものに申入れます。

因と、今後の対策を明らかにさ  
れず、保安管理体制の不十分さに  
害がなく、ことなきえました。

記 一、有明鉱災害の原因と、今後の  
対策を明らかにされたい。

記 二、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

記 三、三池炭鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

記 四、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

記 五、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

記 六、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

記 七、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

記 八、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

記 九、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

記 十、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

記 一一、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ  
れたい。

記 一二、四山鉱における自然発火の原  
因と、今後の対策を明らかにさ